

三原市歴史民俗資料館

三原のお宝 歳出しニュース

— 第 73 号 —

写真でたどる 資料館の歴史 第2回

写真①



昭和 51（1976）年、開館直前の展示室です。
この時には、ナウマンゾウのパネルはまだありません。

三原市歴史民俗資料館は令和 7 年夏に元ゆめきやりあセンター（館町）へ移転します。そこで、昔の資料館の様子を、資料館が所蔵する写真で振り返ります。

写真①は昭和 51（1976）年 6 月の展示室の様子です。当時は台の上に、むき出しで置いて展示している資料があります。しかし現在は破損を防ぐため、全てケースに入れて展示しています。



（現在の展示室）

写真②は開館時の三原酒展示コーナーです。写真中央に写っている大きなかめ甕は、現在も展示しています。一方で、開館当初は徳利や陶器の樽などを中心に展示していましたが、現在はガラスのいっしょうびん一升瓶なども展示しており、資料がより充実しています。これは、かつて三原に多くのさかぐら酒蔵があった歴史を紹介するための工夫です。



写真②

丸で囲んだかめ甕は、左がしょうちゅう焼酎の容器、右がす酢の容器です。
昔はさかぐら酒蔵で酢も取り扱っていたため、ここで並べて展示しています。



現在の三原酒展示コーナーの様子です。
展示品の数が増えたほか、看板や酒蔵の屋敷図などが加わり、展示がより充実しています。

三原市歴史民俗資料館
三原市円一町 2-3-2
TEL0848-62-5595
令和6年7月発行

市内の文化財は
みはらデジタルミュージアムで
見られます！

<https://www.city.mihara.hiroshima.jp/site/digital-museum/>

